

# 巻 頭 言

日本東洋医学研究機関連絡協議会会長

北里研究所東洋医学総合研究所所長

花 輪 壽 彦

平素は日本東洋医学連絡協議会（日東医協）の活動に対して、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

いつも申し上げますように、この協議会の設立目的は各研究機関の横の連携を密にして、国内外の諸活動を円滑に進めようというものであります。

近年、東洋医学の国際化、特に日本・中国・韓国の伝統医学の連携が模索され、種々の国際会議やシンポジウムが行われるようになりました。

わが国は、いわゆる西洋医学と東洋医学が現代医学として、日々実践されている意味で、アジアの伝統医学をリードする義務があります。

また、これからは欧米に向けて Kampo のよさをアピールしていかなくてはなりません。関係各位の御協力をお願いする次第です。

なお、本年も「会報」作りに御協力の程、感謝申し上げます。研究成果の年次報告は本会活動の一次資料となるものです。よろしく願いいたします。